

健全育成委員会報告書

委員長 兼竹 義彦

本年度の協議内容	協議題	趣旨説明等
	第1回 成年年齢引き下げに伴う諸問題について	成年年齢が令和4年4月から18歳となり、高校在学中に成年となる生徒が出てくる。保護者の同意がなくても様々な契約が可能となる事を踏まえ、悪質な契約等の事案のターゲットやトラブルに巻き込まれないための取組が必要である。
	第2回 成年年齢引き下げに伴う諸問題について	トラブルに巻き込まれないために、各学校PTAが単独でどのような取組を行っているか調査し、福岡県公立高等学校のPTAで共有することは重要である。
	第3回 成年年齢引き下げに伴う諸問題について	調査をアンケート集約で実施することを決定する。
	第4回 成年年齢引き下げに伴う諸問題について	アンケート調査を集約したものの分析。
役員会への提起事項	事項	趣旨・内容

処理	備考(調査等資料名)
九高P連健全育成委員会の研究テーマを確認し、調査・研究の内容を決定する。	令和3年度健全育成委員会アンケート集約結果
成年年齢引き下げに伴う諸問題についての調査・研究をすることに決定する。調査方法は、次回委員会で決定する。	
福岡県公立高等学校PTA会長(単PTA会長)に、Microsoft Formsを利用してアンケート調査を行う。	令和4年度九高P連健全育成委員会アンケート 令和4年度県高P連健全育成委員会アンケート原案
アンケート調査は单年度実施ではなく、数年間継続して行うことを、次年度に引き継ぐことを決定する。また、アンケート集約においても、次年度以降は地区別等でも行い、各学校に還元できれば、取組の充実が図れると考えられるので、次年度の検討課題とすることを決定する。	令和4年度県高P連健全育成委員会アンケート結果集約
協議題	趣旨等
成年年齢引き下げに伴う諸問題について SNS等の利用により巻き込まれる諸問題について	アンケート調査の内容については、その年に必要と考えられた内容だけでなく、令和4年度アンケートを継続して行い、経年比較を行っていただきたい。また、アンケート集約においては、県全体だけでなく地区別等でも行い、各学校に還元できれば、取組の充実が図れると考えられる。次年度で検討していただきたい。  SNS利用に関しては、自分自身が気づかぬ内にトラブルに巻き込まれる事案が起こっている。調査を行い、何らかの取組が必要である。
次年度への要望(引継ぎ事項)	